

福岡市民病院 臨床研修プログラム 概要

1. 研修の理念

プライマリ・ケアを含む幅広い医療人たる能力を習得するため、基本的な疾患とその病態について理解し、良好な患者・医師関係の構築に努め、基本的診療能力を身につける。

2. 目標

将来の専門性にかかわらず、日常診療で遭遇する疾患や病態に適切に対応できるように、プライマリ・ケアに関する診療能力を修得します。

3. 研修カリキュラムの内容

- 1) 研修カリキュラムは1年次が Basic course、2年次が Advanced course および選択コースと段階的に組まれています。
- 2) 1年次 Basic course では、内科系 18 週（内科全般・感染症・消化器・内分泌・栄養・代謝系疾患）、外科系 13 週（外科全般・消化器系・乳腺・呼吸器系・血管・腎不全疾患）、救急 8 週（救急外来・ICU）、福岡市消防局で救急車同乗実習 1 週、麻酔 8 週、放射線科 4 週をローテートします。
- 3) 2年次 Advanced course では、内科系 11 週（循環器系、神経・変性疾患、内科一般外来）、外科系 9 週（運動器系、骨格・筋、脳神経系疾患）、救急 4 週、地域医療 4.5 週（長崎県壱岐病院、一般外来 1 週）、精神科（福岡県立精神医療センター太宰府病院）4.5 週をローテートします。小児科は福岡市立こども病院で 4.5 週（一般外来 1 週）、産婦人科は関連施設（医療法人愛成会東野産婦人科医院、医療法人愛和会愛和病院、医療法人養真堂産婦人科筑紫クリニック）で 4.5 週、在宅診療は栄光病院及び亀山クリニックで 2 週ローテートして必修項目を修得します。さらに選択コースでは、計 8 週に小児科・産婦人科および福岡市民病院の診療科から本人の希望に応じて研修科目を選択します。
- 4) 地域医療研修は福岡市より高速船で約 1 時間の長崎県壱岐病院で 4.5 週行います。小児科、精神科、産婦人科の研修は、各々、福岡市立こども病院、福岡県立精神医療センター太宰府病院、医療法人愛成会東野産婦人科医院、医療法人愛和会愛和病院、医療法人養真堂産婦人科筑紫クリニックと連携して行います。

4. 研修カリキュラムの特色

- 1) 研修カリキュラムは1年次のBasic courseから2年次のAdvanced courseへと進められ、幅広い診療能力を修得できます。
- 2) 小児科、産婦人科に関しては、小児・周産期研修で診療現場を経験しますが、さらに本人の希望に応じて選択コースでも研修できます。
- 3) 内科系研修のなかに一般内科、循環器内科、脳神経内科の研修が組み込まれています。内科全般および脳血管疾患、心原性疾患等の診療能力を修得でき、画像診断能力も向上します。
- 4) 外科系研修のなかに一般外科、整形外科、脳神経外科の研修が組み込まれています。外科系全般にわたる幅広い基本的診療能力を修得できます。
- 5) 救急医療の研修では、救急外来、ICUでの診療のほかに福岡市消防局と連携して行う救急車同乗実習が組み込まれています。内科系・外科系などの救急医療はもちろんのこと、脳卒中センターや循環器内科に関する高度な急性期医療を経験でき、プライマリ・ケアの原点である救急医療の現場も体験できます。
- 6) 地域医療研修では、離島での診療を体験することにより、患者が日常生活を営む地域における社会福祉の状況、生活様式、患者、家族の身体・心理・社会的側面などを理解し、地域医療の問題点を修得することができます。
- 7) 精神科研修では、最近増加している精神保健・医療を必要とする患者とその家族に対して全人的に対応するため、精神症状の捉え方の基本を学習できます。
- 8) 院内感染対策研修会への参加を義務としており、2年次に緩和ケア研修会の受講、感染症対策防護服の着脱方法研修があります。院内医療安全研修会や保険診療講習会への参加も義務としています。CPCや各チームカンファレンス（感染対策、栄養サポート、認知症ケア、救急対応、緩和ケア、褥瘡対策）に参加し、多職種で連携・協働するチーム医療を学習します。虐待への対応や社会復帰・退院支援はMSWが参加する病棟カンファレンス等に参加します。予防医療、薬剤耐性菌、発達障害等の精神科領域は、MRM（メディカル・リスク・マネージメント）委員会等へ参加し学習します。
- 9) 2年間の卒後臨床研修を修了した後、福岡市民病院や福岡市立こども病院で専門的研修を希望される方は、後期研修医として勤務することも可能です。

表. 研修カリキュラムの概要

	研修内容	担当診療科
【1年次】 Basic course (必修) 計 52 週	<内科系> 18 週 内科全般、消化器系、内分泌、栄養、代謝系疾患	内科
	<外科系> 13 週 外科全般、消化器、乳腺、呼吸器、血管、腎不全疾患	外科 血管外科
	<救急> 8 週 救急外来、ICU	救急科・ICU
	<保健医療行政> 1 週 救急車同乗実習	福岡市消防局
	<麻酔・蘇生> 8 週	麻酔科
	<放射線科> 4 週 画像診断、IVR	放射線科
【2年次】 Advanced course (必修) 計 44 週	<内科系> 11 週 循環器系疾患、神経・変性系疾患 内科一般外来	循環器内科 脳神経内科 内科
	<外科系> 9 週 運動器（筋・骨格）系疾患、脳神経系疾患	整形外科 脳神経外科
	<救急> 4 週	救急科・ICU
	<地域医療> 4.5 週 地域医療、一般外来	長崎県壱岐病院
	<精神科> 4.5 週	福岡県立精神医療 センター太宰府病院
	<小児科> 4.5 週 小児科、一般外来	福岡市立こども病院
	<産婦人科> 4.5 週	東野産婦人科医院 愛和病院 筑紫クリニック
<内科（在宅診療）> . . . 2 週	栄光病院 亀山クリニック	
<選択コース> 計 8 週	<小児科>	福岡市立こども病院
	<産婦人科>	東野産婦人科医院 愛和病院 筑紫クリニック
	<その他の診療科>	福岡市民病院

5. 到達目標

I. 基本的診療能力

【一般目標】

プライマリ・ケアに必要な基本的態度、技能、知識を修得する。

【行動目標】

- 1) 頻度の高い疾患や緊急を要する病態における適切な診断、治療、処置ができる。
- 2) 患者の身体所見、検査所見に基づいた鑑別診断ができる。
- 3) 患者の病態の把握を行い、適切な処置や治療の方法を選択できる。
- 4) 患者や家族に病状・治療方針を説明できる。
- 5) 守秘義務を果たし、患者のプライバシーへの配慮ができる。
- 6) 診療を行う上で必要な文書を適切に作成し、管理できる。(カルテ記載など)

II. 医療人としての基本姿勢

【一般目標】

幅広い医療人として必要な基本姿勢・態度を身につける。

【行動目標】

- 1) 良好な医師・患者関係を構築し、医療面接で必要な医療情報が得ることができる。
(インフォームド・コンセント、セカンド・オピニオンなど)
- 2) チーム医療の一員として、他の医師やメディカルスタッフ等と協調し、問題に対処できる。(救急医療、コミュニケーション、地域医療連携など)
- 3) 治療方針について指導医と情報交換を図り、患者の問題点を解決できる。(問題対応能力など)
- 4) 臨床的な疑問点を解決するために最新の医学情報を収集できる。(自己学習能力、EBMの実践など)
- 5) 患者および医療従事者に対する安全管理の方策を習得し、危機管理を実践できる。
(リスク・マネジメント、院内感染対策など)
- 6) 症例を呈示し、討論に参加できる。(カンファレンス、学術集会など)
- 7) 保険、医療、福祉などの各側面を配慮した診療を実践できる。(生命倫理、保険医療制度、医師法規など)

6. 週間スケジュール

【内科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	内科抄読会				
	超音波検査 研修	採血 病棟研修	消化管透視 研修 外来診察研修	内視鏡研修	超音波検査 研修
午後	病棟研修	病棟研修	回診 新患紹介	病棟研修	病棟研修
	肝臓合同 カンファレンス	消化器 カンファレンス			

【放射線科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	脳卒中 カンファレンス	脳卒中 カンファレンス	脳卒中 カンファレンス	外科カンファレンス 整形外科 抄読会	脳卒中 カンファレンス
	CT, MRI 単純写真読影	超音波検査	CT, MRI 単純写真読影	超音波検査	CT, MRI 単純写真読影
午後	血管造影 IVR		血管造影 IVR		血管造影 IVR
	肝臓合同 カンファレンス				

【循環器内科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	心臓超音波	心カテ研修	心臓超音波	心カテ研修	心臓超音波
午後	病棟研修	心カテ研修	病棟研修	心カテ研修	カンファレンス

【脳神経内科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	脳卒中センター カンファレンス	脳卒中センター カンファレンス	脳卒中センター カンファレンス	脳卒中センター カンファレンス	脳卒中センター カンファレンス
	病棟研修	病棟研修	病棟研修	病棟研修	病棟研修
	エコー 電気生理検査	エコー 電気生理検査	エコー 電気生理検査	エコー 電気生理検査	エコー 電気生理検査
午後	病棟研修 脳神経内科回診	病棟研修	病棟研修 脳卒中センター抄読会	病棟研修 脳神経内科回診	病棟研修

【外科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	問題症例 カンファレンス	肝胆膵・門亢 症・肺疾患 カンファレンス	消化管・乳 腺・血管・腎 疾患 カンファレンス	術前症例 カンファレンス	抄読会 学会予行
	総回診 術後患者観察手術	術後患者観察 手術	術後患者観察 手術	術後患者観察 手術	血液透析研修 消化管内視鏡研修
午後	手術 病棟研修	手術 病棟研修	その他の検査	手術 病棟研修	その他の検査 病棟研修
	肝臓合同 カンファレンス	消化器術前 カンファレンス		消化管合同 病理カンファレンス (毎月1回)	

【整形外科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前				抄読会 (1回割り当て)	術前カンファレンス (担当患者呈示)
	病棟回診 手術 外来研修	病棟回診 手術 外来研修	病棟回診 手術 外来研修	病棟回診 手術 外来研修	病棟回診 手術 外来研修
午後	手術 病棟研修 検査見学	手術 病棟研修 検査見学	手術 病棟研修 検査見学	手術 病棟研修 検査見学	手術 リハビリ研修

【脳神経外科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	救急ICUカンファレンス 脳卒中カンファレンス 回診	救急ICUカンファレンス 脳卒中カンファレンス 回診	救急ICUカンファレンス 脳卒中カンファレンス 回診	救急ICUカンファレンス 脳卒中・リハビリカン ファレンス リハビリ回診	救急ICUカンファレンス 脳卒中カンファレンス 回診
	ICU・病棟実習 (救急車搬入時は 救急対応)	手術実習	ICU・病棟実習 (救急車搬入時は 救急対応)	ICU・病棟実習 (救急車搬入時は 救急対応)	手術実習
午後	ICU・病棟実習 (救急車搬入時は 救急対応)	手術実習	ICU・病棟実習 (救急車搬入時は 救急対応)	ICU・病棟実習 (救急車搬入時は 救急対応) 14:00 脳外テクニ カルカンファレンス	手術実習
			抄読会		

【救急科・ICU 週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	救急 ICU カンファレンス	救急 ICU カンファレンス 脳卒中カンファレンス	救急 ICU カンファレンス	救急 ICU カンファレンス 循環器・救急合同 カンファレンス	救急 ICU カンファレンス
	ICU・病棟実習 救急車搬入時は 救急対応	ICU・病棟実習 救急車搬入時は 救急対応	ICU・病棟実習 救急車搬入時は 救急対応	ICU・病棟実習 救急車搬入時は 救急対応	ICU・病棟実習 救急車搬入時は 救急対応
午後	ICU・病棟実習 救急車搬入時は 救急対応	ICU・病棟実習 救急車搬入時は 救急対応	ICU・病棟実習 救急車搬入時は 救急対応	ICU・病棟実習 救急車搬入時は 救急対応	ICU・病棟実習 救急車搬入時は 救急対応
		救急画像ビ ¹ -の会 (放射線科合同)			

【麻酔科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	救急 ICU カンファレンス 術後回診 麻酔準備	救急 ICU カンファレンス 術後回診 麻酔準備	救急 ICU カンファレンス 術後回診 麻酔準備	救急 ICU カンファレンス 術後回診 外科カンファレンス 麻酔準備	救急 ICU カンファレンス 術後回診 整形カンファレンス 麻酔準備
	麻酔	麻酔	麻酔	麻酔	麻酔
午後	麻酔 術前訪問 麻酔法検討	麻酔 術前訪問 麻酔法検討	麻酔 術前訪問 麻酔法検討	麻酔 術前訪問 麻酔法検討	麻酔 術前訪問 麻酔法検討

【地域医療研修週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	外来研修 病棟研修	外来研修 病棟研修	外来研修 病棟研修	外来研修 病棟研修	外来研修 病棟研修
午後	病棟研修	病棟研修	病棟研修	病棟研修	病棟研修

【小児科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	外来研修 病棟研修	外来研修 病棟研修	外来研修 病棟研修	外来研修 病棟研修	外来研修 病棟研修
午後	病棟研修 回診	病棟研修 回診 病棟カンファレンス	病棟研修 回診	病棟研修 回診	病棟研修 回診

【産婦人科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	臨床検査 病棟研修	臨床検査 病棟研修	臨床検査 病棟研修	臨床検査 病棟研修	臨床検査 病棟研修
午後	病棟研修	病棟研修	病棟研修	病棟研修	病棟研修

【精神科週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	外来で予診	外来で予診	外来で予診	外来で予診	外来で予診
午後	病棟研修 入退院カンファ レンス	病棟研修	病棟研修	病棟研修	病棟研修 研修医カンファ レンス

7.研修協力病院・施設・責任者及び指導者

分野	病院名等	責任者/指導医	氏名
保健医療行政 (救急車同乗実習)	福岡市消防局（救急課） 〒810-8521 福岡市中央区舞鶴3丁目9番7号 TEL：092-725-6571 http://119.city.fukuoka.lg.jp	責任者	角石 登志和
地域医療	長崎県杵岐病院 〒811-5132 長崎県杵岐市郷ノ浦町東触 1626 番地 TEL：0920-47-1131 FAX：0920-47-5607 http://www.iki-hospital.jp	責任者	向原 茂明
		指導医	大西 康
		指導医	大住元 秀明
小児科	福岡市立こども病院 〒813-0017 福岡市東区香椎照葉5丁目1番1号 TEL：092-682-7000 FAX：092-682-7300 http://www.fcho.jp/childhp/	責任者	吉良 龍太郎
		指導医	水野 由美
		指導医	佐川 浩一
		指導医	郭 義胤
		指導医	高畑 靖
		指導医	古野 憲司
		指導医	都 研一
		指導医	手塚 純一郎
精神科	福岡県立精神医療センター 太宰府病院 〒818-0125 太宰府市五条3丁目8番1号 TEL：092-922-3137 FAX:092-924-4060 http://www.dazaifu-hsp.jp	責任者	小嶋 享二
		指導医	重松 淳哉
		指導医	中川 伸明
		指導医	佐藤 伸一郎
産婦人科	医療法人愛和会 愛和病院 〒811-3101 福岡県古賀市天神5丁目9-1 TEL：092-943-3288 FAX：092-943-4576 http://www.aiwa-hospital.or.jp	責任者	小山 祐之介
		指導医	松尾 直裕
		指導医	永塩 英治

分野	病院名等	責任者/指導医	氏名
産婦人科	医療法人養真堂 産婦人科 筑紫クリニック 〒811-2244 糟屋郡志免町志免中央3丁目1番30号 TEL : 092-936-3939 FAX : 092-931-2177 http://www.chikushiclinic.com	責任者	片瀬 高
		指導医	儀間 朝直
		指導医	窪田 真知
産婦人科	医療法人愛成会 東野産婦人科医院 〒810-0045 福岡市中央区草香江2丁目2番17号 TEL : 092-731-3871 FAX : 092-732-9067 http://www.toono.or.jp/index.html	責任者	東野 純彦
		指導医	岸川 忠雄
内科 (在宅診療)	社会医療法人栄光会 栄光病院 〒811-2232 糟屋郡志免町別府西3丁目8-15 TEL : 092-935-0147 FAX : 092-936-3370 https://www.eikoh.or.jp	責任者	下稲葉 康之
		指導医	吉田 晋
		指導医	下稲葉 順一
内科 (在宅診療)	社会医療法人栄光会 亀山クリニック 〒811-2205 糟屋郡志免町別府2丁目2番1号 TEL : 092-935-0148 FAX : 092-937-6133 https://www.eikoh.or.jp	責任者	波多江 登喜子

8. 症例検討会・抄読会など

【九州大学連携カンファレンス】

- 1) 九大病理合同カンファレンス～消化器疾患～（随時）
- 2) 九大病理合同カンファレンス～肝疾患～（随時）
- 3) 九大病理 CPC 検討会（随時）

【症例カンファレンス】

- 1) 内科・外科・放射線科合同カンファレンス～肝疾患～（毎週月曜日）
- 2) 内科入院症例カンファレンス（毎週水曜日）
- 3) 外科合併症カンファレンス（毎週月曜日）
- 4) 外科術前症例カンファレンス（毎週木曜日）
- 5) 整形外科術前症例カンファレンス（毎週金曜日）
- 6) 脳卒中センター症例カンファレンス（毎週月～金曜日）
- 7) 循環器内科症例カンファレンス（毎週金曜日）
- 8) ICU 症例カンファレンス（毎週月～金曜日）

【抄読会】

- 1) 内科抄読会（毎週月曜日）
- 2) 外科抄読会（毎週金曜日）
- 3) 脳卒中センター抄読会（毎週火曜日）
- 4) 整形外科抄読会（毎週木曜日）
- 5) 循環器内科抄読会（毎週月曜日）

【地域連携カンファレンス】

- 1) 福岡東部オープンカンファレンス（年4回）
- 2) 福岡脳神経疾患研究会（年3～4回）

【研修医のための勉強会】

- 1) 院内救急症例&病理(CPC)検討会（年4回）
- 2) 恥ずかしくて今更聞けない勉強会（年4回）
- 3) 研修医講義（毎週木曜日）
- 4) 救急画像レビューの会（毎週火曜日）
- 5) 外科系ビデオカンファレンス（手術・輸液等）（月2回：月曜日）
- 6) 内科系ビデオカンファレンス（薬物・基本手技等）（月2回：火曜日）

【研修医の参加が望ましい委員会】

- 1) MRM 委員会（毎月第2水曜日）
- 2) TQM 委員会（毎月第3木曜日）

【参加が望ましい研修会等】

- 1) 福岡市医師会主催研修医向け講演会
- 2) 全職員対象の院内研修会

9. 認定施設など

- ・臨床研修病院（管理型（現.基幹型）平成 17 年度指定）
- ・日本肝臓学会認定施設
- ・日本肝胆膵外科学会高度技能専門医修練施設 B
- ・日本内科学会認定医制度教育関連病院
- ・日本糖尿病学会認定教育施設
- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・日本消化器外科学会専門医修練施設
- ・日本消化器病学会専門医制度認定施設
- ・日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
- ・日本消化管学会胃腸科指導施設
- ・日本神経学会専門医制度教育施設
- ・日本脳神経外科学会専門医認定制度研修施設
- ・日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院
- ・日本脳神経血管内治療学会専門医制度研修施設
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設
- ・日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
- ・日本感染症学会認定研修施設
- ・日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ・日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ・日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
- ・日本 I V R 学会専門医修練施設
- ・日本病態栄養学会認定栄養管理・N S T 実施施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本救急医学会救急科専門医指定施設
- ・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の実施基準による実施施設
- ・三学会構成心臓血管外科専門医認定機構関連施設
- ・腹部ステントグラフト実施施設
- ・浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
- ・日本透析医学会専門医制度教育関連施設
- ・日本腎臓学会研修施設
- ・臨床修練指定病院（外国人医師臨床修練施設）

10. 2020年度採用研修医募集要項

採用予定数：6名

身分：常勤（アルバイト不可）

勤務時間：8：30～17：00（休憩45分）

休暇：原則として、土・日・祝日及び年末年始

年次有給休暇20日、その他特別有給休暇あり

給与・手当：1年次：月額300,000円、2年次：月額320,000円

- ・ 宿日直手当：1回5,900円。当直は指導医・上級医と共に、月2回程度の宿直、月1回程度の日直あり
- ・ 時間外勤務手当
- ・ 通勤手当
- ・ 住居手当：月額10,000円 ※職員宿舎を利用する場合は支給なし。

宿舎及び病院内の個室：宿舎あり

（当院隣接、1K、家賃不要、光熱費・水道代は入居者負担、戸数制限あり）

病院内に研修医のための個室なし。研修医用当直室あり。

保険：共済健康保険、厚生年金、地方公務員災害補償、雇用保険

学会参加：本人が発表する学会・研修会への参加は旅費規程に基づき、病院負担。

応募資格：2020年3月医学部卒業予定者・既卒者

出願書類：履歴書（当院HP ホーム＞採用情報＞臨床研修医募集＞卒後臨床研修医募集 <http://www.fcho.jp/shiminhp/saiyou/img/rirekisho.pdf>より

ダウンロードしたもの、写真貼付、学校欄は高校入学から記入）

成績証明書

卒業（見込）証明書

健康診断（証明）書（2019年度実施分、各大学実施のもので可）

出願期間：2019年6月初旬から7月中旬

出願方法：郵送もしくは持参

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-1

福岡市民病院 経営企画課 卒後臨床研修医係 宛

封筒に「卒後臨床研修医応募書類在中」と朱書きしてください。

※ご提出いただきました応募書類は、他の目的には一切使用いたしません。

また、応募書類は、合否にかかわらず返却いたしませんのでご了承ください。

なお、個人情報の取り扱いにつきましては、十分配慮いたします。

選考方法：書類審査・論文試験・面接試験

試験日：2019年7月下旬から8月初旬

研修開始日：2020年4月（医師国家試験合格後）

その他：定期健康診断あり

勤務医賠償責任保険加入（勤務医包括契約方式、本人負担なし）